

情報 FUKUOKA 第97号



トライ



九州旅客鉄道労働組合
福岡地方本部

発行責任者 岩永 康志
編集責任者 森永 克章

北九州市小倉北区室町3-137-1
NTT (093) 583-3385
JR (091) 4307~4308

若い力で新たな活動を

福岡地本青女が定期委員会を開催

JR九州労組福岡地方本部青年女性委員会は11月3日(日)福岡市のはるかた近代ビルにて「JR九州労組福岡地方本部青年女性委員会第22回定期委員会」を開催しました。

委員会には来賓、常任委員、各分会から41名が出席し議事が進められました。

冒頭、常任委員を代表して小山委員長より「若者目線で見なさんに親しみやすい活動を心がけてレクレーション・勉強会を企画していきます。今回の委員会では私たちが行ってきた活動を知ってもらいたい。疑問に思ったことは遠慮なく質問してもらいたい」と挨拶があり、来賓からは福岡地方本部若永執行委員長より「職場の労働条件改善・組織拡大の為に分会の活性化・目に見える労働運動を行っていかねばならない。その中で青年女性委員会は大きな役割を担っている事を自覚していただきたい。」と中央本部から原川中

議案については満場一致で採択された。

その後、二〇一二年度経過報告・決算報告を演説事務局長から、議題の二〇一三年度活動方針(案)・予算案を山元常任委員から提起がありました。

質疑では北九州電気分会の西野委員長より「若手組合員には仕事に対して多く悩みを持った人たちがいる。そういった組合員のフォローの為に青年女性委員会は具体的にどういった活動をしていくのか?今後の勉強会、レクレーション等の活動の情報をより多くの人に伝わるようにしてもらいたい。」と積極的な発言がありました。

議案については満場一致で採択された。

- 福岡地本青女常任委員
- 委員長 小山 遼 【行橋駅】
- 副委員長 中村 秀人 【博多駅】
- 事務局長 演説 史彦 【南福岡駅】
- 常任委員
- 加藤 志乃 【JR九州病院】
- 橋本 靖也 【小倉工場】
- 滝本 政仁 【小倉運転区】
- 浦 神奈 【JR九州旅行】
- 山元 由実 【門司車掌区】
- 長尾 恵太 【博多新幹線乗務所】
- 豊原 達 【南福岡運転区】
- 井本 賢吾 【博多車掌区】
- 山崎 康平 【博多車掌区】
- 山口 由貴 【博多駅】
- 熊本 純 【新飯塚駅】
- 馬場 麻紀子 【宇島駅】

福岡地本より2名が議論に参加

JR連合第8回安全シンポジウム

10月31日JR博多シティのJR九州ホールにおいてJR連合第8回安全シンポジウムが開催されました。当日は全国各地から400名もの参加者が終結し職場に潜む不安な事象の撲滅に向けてをテーマに、第一部では公益財団法人労働科学研究所の所長酒井一博氏が特別講演「多様な人々が働く組織の安全対策」を行いました。同じく主任研究員である鈴木一弥氏の基調講演「職場に潜む不安な事象の撲滅」が行われました。第二部では職場の安全衛生活動の強化についてパネルディスカッションが行われた。

このパネルディスカッションに福岡地本を代表し船舶分会の井本分会長と病院分会から中原分会長が参加し他のパネリストとともにディスカッションが行われました。

また、船舶分会の取り組みとしてJR九州高速船と一体となつて取り組んでいる船員安全衛生委員会や安全管理委員会の取り組みや、高速船でのヒヤリ・ハットの取り組み、第七管区福岡海上保安部との合同訓練等の取り組みが紹介された。

病院分会からは衛生委員会や院内感染防止対策委員会、医療安全管理委員会での取り組みが紹介されました。



組合として針刺し事故防止対策や感染症に対する予防接種の調整、アウトブレイクの防止についての取り組み等が紹介された。福岡地本では今後これらの集会等を通じ安全に対する取り組みを強化していきます。

福岡地本第二回女性会議を開催



福岡地方本部は、11月16日に中央本部会議室において「第2回地本女性会議」を開き、駅や乗務員職場、旅行事業で働く女性組合員7名が参加し女性組合員が活躍できる環境を造るとともに、女性が参加しやすい組合活動の在り方について意見を交わしました。

会議では、中央本部の声援問題点や育児における仕事との関わり等多くの意見が寄せられ有意義な会議となりました。

その後、女性組合員が組合活動への参加がしにくい現状についてその要因は何か、組合活動に参加しやすいようにするにはどうすればよいか等の話し合いが行われました。また、今後福岡地本で開催予定の「女性集会(仮)」開催の為に必要なものを福岡地本初執行委員を中心に見聞交換が行われました。会議ではこのほかに職場での問題点や育児における仕事との関わり等多くの意見が寄せられ有意義な会議となりました。

第12回地本ボウリング大会開催

=わきあい合いながらもハイスコア続出=

福岡地方本部は、11月23日(土)、博多スターレーンにおいて「第12回福岡地本ボウリング大会」を開催し、全体で70名の多くの組合員が集まり、白熱した大会となりました。

第12回目となる今回の大会は各系統から幅広い世代の組合員の参加があり、ハイタッチのどる和気あい合いの中もハイスコアが続出する激戦が繰り広げられました。

接戦の中、見事優勝したのは、渡邊正吾(小倉運転区)さんで、スコアは2ゲームトータルで417の高得点をマークしました。準優勝は前田晋也(博多運転区)さん、3位は雨森正治(門司車掌区)さんが入賞し、上位20名の中に20代が10名とボウリングブーム世代を圧倒する若手組合員の活躍が目立ちました。

なお本大会は、来年2月の熊本地区で開催される本部大会の予選を兼ねており、上位20名が本部大会への出場権を獲得しました。

上位20名入賞者

- | | | | |
|-----|--------|-----|-------|
| 優勝 | 渡邊正吾 | 11位 | 竹腰 要輔 |
| 2位 | 前田晋也 | 12位 | 山崎 浩司 |
| 3位 | 雨森正治 | 13位 | 小野 圭子 |
| 4位 | 矢野 義弘 | 14位 | 中田 幸子 |
| 5位 | 富田 清次 | 15位 | 結方 幸祐 |
| 6位 | 金居 利大 | 16位 | 高川 博紀 |
| 7位 | 那須 雄大 | 17位 | 下川 博和 |
| 8位 | 山中 誠一郎 | 18位 | 後藤 優也 |
| 9位 | 西尾 麻衣子 | 19位 | 井 優和 |
| 10位 | 高波 大 | 20位 | 井 大石 |

本部大会での健闘を祈ります



優勝した渡邊正吾さん

高年齢化の進展で給付費が伸びる一方で社会保険料収入は横ばいで推移しているため税負担は増加している。今年度の一般会計税収は43.1兆円なので、ほぼ社会保障費になるかどうかだ。

このような実態にあるため様々な動向に対して納得性が求められる取り組みが求められる。

委員長のつぶやき

来年4月から消費税率が上がる。税率アップは社会保障に充てるためとされているが、そもそも社会保障費はいくら必要なのだろうか。社会保障制度を通じて国民に給付される金銭・サービスである社会保険給付費は、今年度予算ベースで110.6兆円(年金53.5兆円、医療36兆円、介護・福祉その他21.1兆円)である。一方、財源は保険料が62.2兆円、国税地方税等負担が40.9兆円と資産収入により賄われる。

今何しよっと?

ここでは毎月退職者連絡会のみなさまの近況報告など

鶴 幸雄さん 元博多運転区

- 現在の家族構成 【妻と二人で楽しく飲んでます】
- 楽しみ 【ゴルフと酒飲み、妻との温泉旅行です】
- 健康状態 【いたって健康ですが物忘れが飲酒後は…】
- 日課・趣味 【河川敷ゴルフ】
- 旅行や計画 【さくら味くには必ず参加しています】
- JR最後の職場と近況について 【博多運転区から交通局に出向し現在に至っています】
- 今の政治・社会に何か言いたい事 【政党の再編、民主リベラルの再生と民主主義の確立・深化 労組と共闘する政治勢力との学習会及び交流の実現】